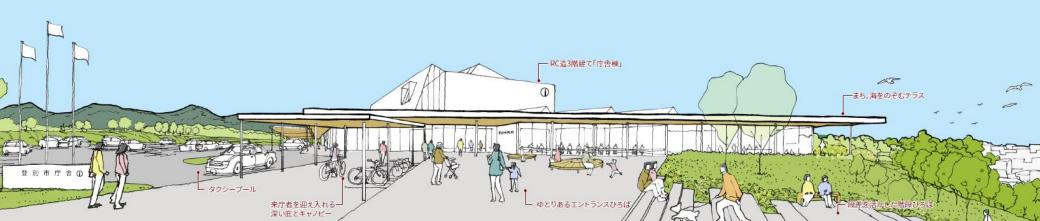
新しい市役所庁舎の建設に向けた取組について

総務部本庁舎整備推進室本庁舎整備推進グループ



これまでの経緯



平成2年









地区懇談会(11月)

「市役所本庁舎建て替え検討の基本的な考え方」

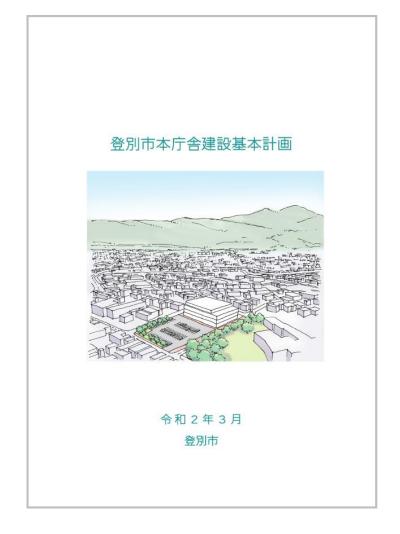
(2017年度)



- ・市民説明会、関係団体への情報提供(5月)
- ・本庁舎建設基本構想(案)パブリックコメントの実施(6月~7月)
- ・本庁舎建設基本構想(案)の意見募集(7月~8月)
- ・本庁舎建設基本構想の策定(9月)

平の年3年

(2018年度)



- ・地区懇談会、関係団体への情報提供(10月~11月)
- ・本庁舎建設基本計画(案)パブリックコメントの実施(2月~3月)
- ・本庁舎建設基本計画の策定(3月)

令 行 下 医

(2019年度)

令和 2 年度

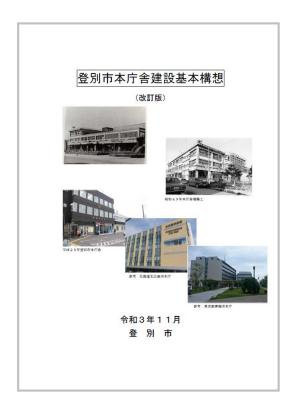
(2020年度)

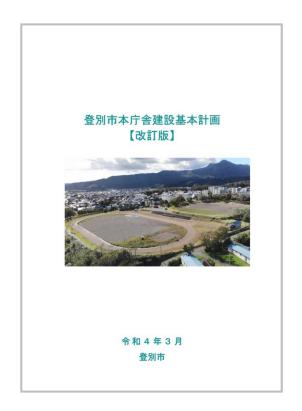


- ・国から日本海溝・千島海溝沿いの最大クラスの津波による現庁舎敷地の津波浸水想定が最大5.8mと発表(4月)
- ・地区懇談会での意見交換を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止(11月)

令和 3 年度

(2021年度)





- ・北海道から現庁舎敷地の浸水想定基準水位が最大7mと 発表(7月)
- ・関係団体との意見交換会(7月~8月)
- ・本庁舎建設基本構想(改訂案)のパブリックコメントの実施(10月~11月)
- ・本庁舎建設基本構想(改訂版)の策定(11月)
- ・サウンディング型市場調査の実施(12月~1月)
- ・本庁舎建設基本計画(改定案)のパブリックコメントの実施(2月~3月)
- ・本庁舎建設基本計画(改訂版)の策定(3月)



- ・本庁舎建設基本設計・実施設計等業務に係る 公募型プロポーザルの公開プレゼンテーション の実施(6月)
- ・選定委員会が受注候補者に株式会社アトリエブンクを選定(6月)
- ・同社と設計等業務委託の契約を締結(7月)
- ・広報のぼりべつに連載記事を掲載(7月)
- ・市公式ウェブサイトに専用ページを開設(8月)

令和 4 年度

(2022年度)

基本設計及び実施設計の受託事業者が決まりました。

株式会社アトリエブンク(札幌)



これからのスケジュール

令和4年度 (2022年度) 令和5年度 (2023年度) 令和6年度 ~7年度 (2024年度~ 2025年度)

令和8年度 (2026年度)

基本設計、 地質調査、 地中熱調査など

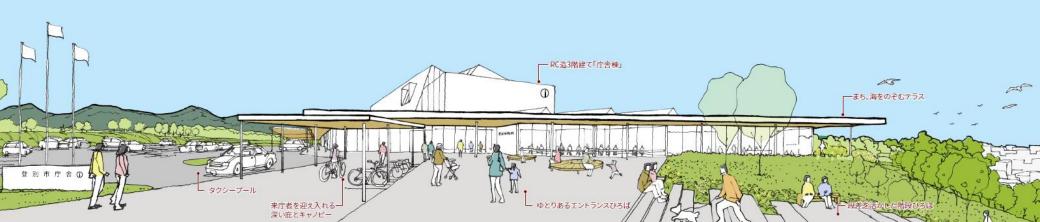
実施設計

建設工事

供用開始



これまでいただいたご意見をもとにまずは、市役所で検討しました。



これまでいた だいたご意見 を大きく分類 すると

- ①飲食スペース
- ②建物の形状
- ③駐車場
- ④各種公共施設の併設
- ⑤民間施設の併設
- ⑥防災機能
- ⑦そのほか

①飲食スペース

【ご意見】

- ・喫茶コーナー
- •食堂
- ・レストラン
- ・カフェ
- ・レストランは周辺 店舗に影響がある

【現在の市の考え】

レストランという形では なく、カフェやその利用 が可能となるオープンな スペースの設置を検討し ます。

【ご意見】

- ・温泉地としてのシンボルになるような鬼の形
- ・10階建てで上はマンションに
- ・5階建て以上
- ・シンプルで頑丈な
- ・1階建ての広い庁舎
- ・低層の建物

②建物の形状

【現在の市の考え】

低層階(2階建て)を検討しており、窓口など市民の利用頻度の高い部署や機能は1階に設置することを想定しております。

③駐車場

【ご意見】

- ・駐車場を広く
- ・1階に駐車場を

【現在の市の考え】

来庁者用として約100台 設置する想定で、現在の旧 陸上競技場の駐車場につ いても、そのまま使用する ことを検討しています。

【ご意見】

- · 図書館
- ・消防署
- ・保育所
- 給食センター
- ・中ホール機能
- ・市役所と消防は別に
- ・すべての公共施設を集約 しては不便
- ・くつろげる公園を配置
- ・キッズルーム等保育スペース



④各種公共施設の併設

【現在の市の考え】

子育て支援センターや集会機能 (会議室)の設置をします。

図書館の機能として同センター内 に絵本などの幼児用図書スペースの 設置を行います。

公園は、普段は市民が軽運動の場 として、災害時は災害支援機能を有 する広場として整備します。

【ご意見】

- ・町内会、社会福祉協議会の合同スペース
- ·金融機関、ATM
- ・コンサートホール
- ・コンビニ、売店
- ・道の駅
- ・商工会議所も一緒に
- 登別ブランドを扱うショップ
- ・商業施設、病院等の併設
- •足湯
- ・スーパー等は反対



⑤民間施設の併設

【現在の市の考え】

物販スペースとして、売店は小規模なものを想定し設置する方向で検討しているほか、金融機関や社会福祉協議会窓口、連合町内会事務局の設置を検討しています。

また、議場など各施設については多機能化し、様々な用途に利用可能な施設とします。

【ご意見】

- ・津波に強い庁舎
- ・災害に強い庁舎
- ・防災上の緊急避難所
- ・防災上の備品を配備
- ・防災の指令場所となる
- ・ヘリポート
- ・ミサイルに耐えられる 地下スペースを



⑥防災機能

【現在の市の考え】

新庁舎は、災害発生時に 避難してきた方を一時的に 受け入れることができるよ うな施設として、庁舎内の レイアウトを検討を進めます。 また、備蓄庫の整備も行 います。

【ご意見】

- ・わかりやすい (迷わない)庁舎
- ・窓口を一本化
- ・新たな交通手段を 作ってほしい
- 循環バス
- 太陽光の利用



⑦そのほか

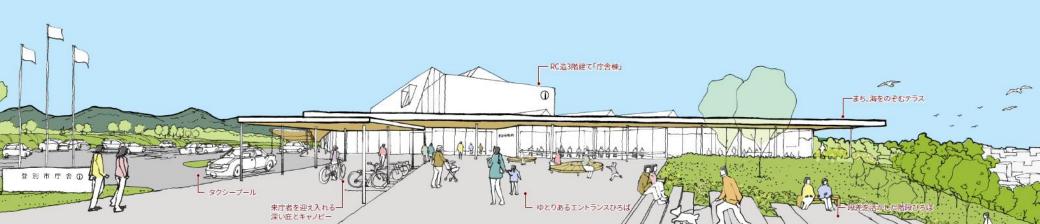
【現在の市の考え】

1階はオープンなフロアとして、どこに 何があるのかわかりやすく、また、窓口 はワンストップ窓口を検討しております。

交通手段については、今後、バス事業 者等とも協議をし、付近の路線などの 検討を行います。

新しい庁舎は「ZEB Ready」の取得 を目指します。

新しい考え方



防災公園











ワンストップ 窓口



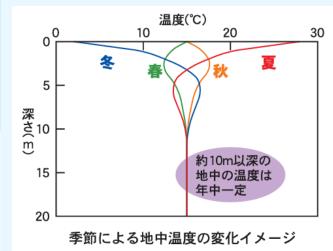
- ・書かない窓口・おくやみワンストップ

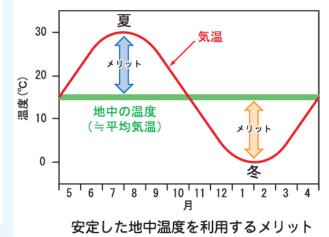


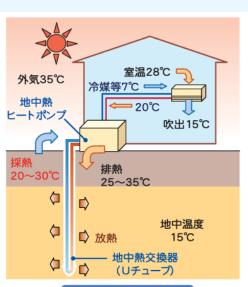
地中熱

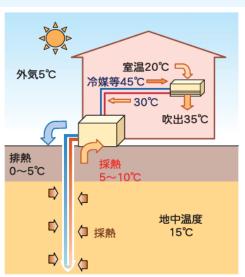
ー タクシープール

来庁者を迎え入れる 深い庇とキャノピー





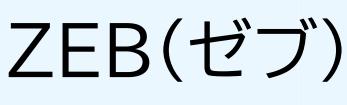




冷房の場合

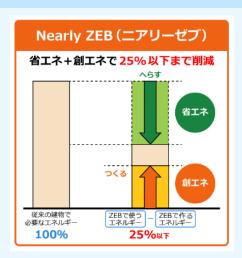
暖房の場合

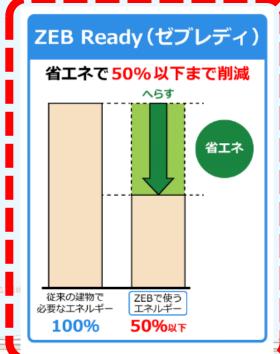
安定した地中温度を利用するメリット 注) 図中の温度はイメージです。



ネット・ゼロ・エネルギー・ビル







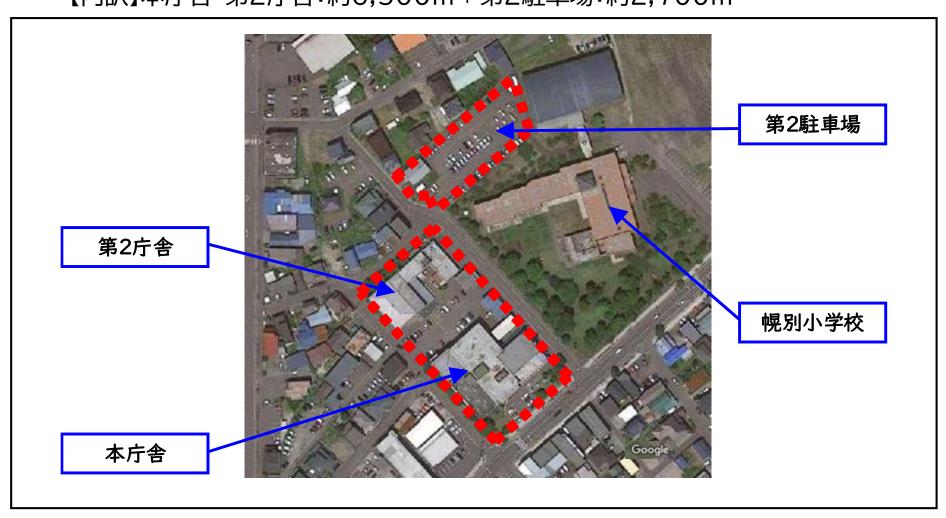
~情報提供~ 現庁舎の跡地利用について



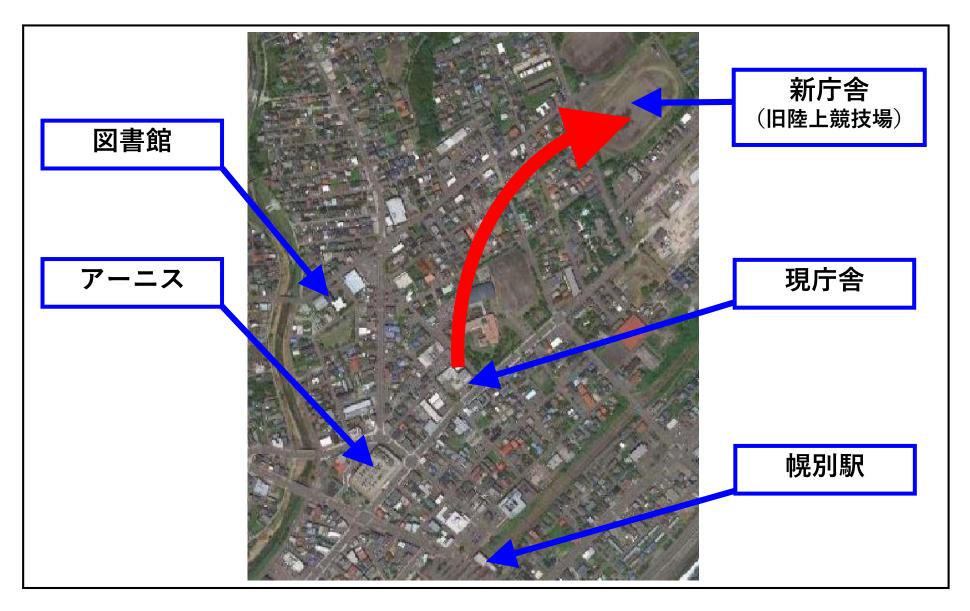
現庁舎の跡地について

●敷地面積:約9,200㎡

【内訳】本庁舎・第2庁舎:約6,500㎡+第2駐車場:約2,700㎡



幌別地区の全体像



今後のスケジュール

令和4年度(2022年度)

7~8月

9月

10月

意見交換

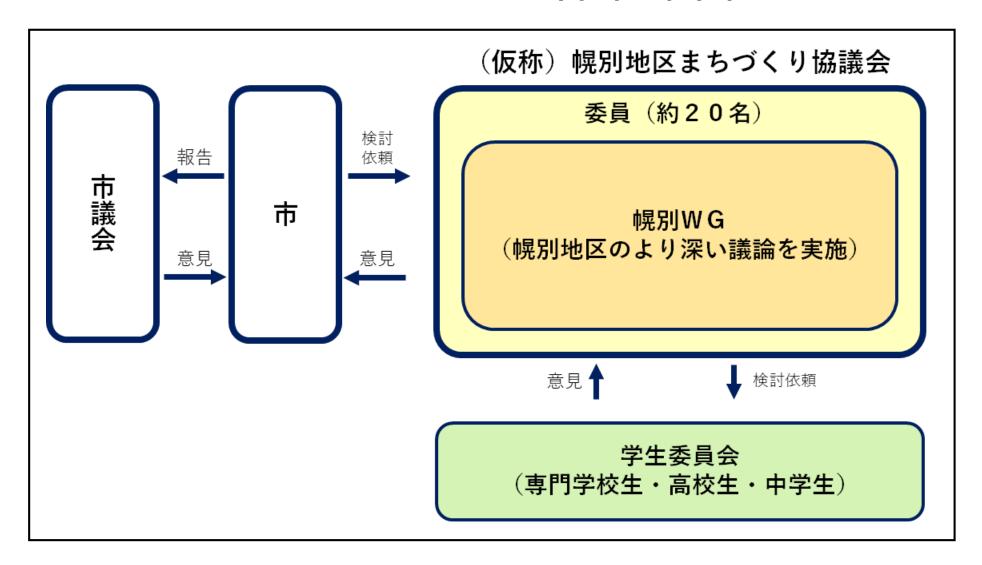
協議会設立

地区懇談会

協議会での検討

令和5年度中に方向性決定 (2023年度)

(仮称)幌別地区まちづくり協議会 の体制(案)について



これまでの意見交換の状況

多かった意見としては

- ●宿泊施設
- ●子どもの遊べる施設
- ●イベントを開催できる広場

など